

令和8年1月14日

課名	労働雇用政策課
担当	労働調整班 西田、片山
内線	5261、5262
直通	086-226-7386

お知らせ

令和7年労働組合基礎調査結果の岡山県分の概要をお知らせします

厚生労働省では、労働組合組織の実態を明らかにすることを目的に、すべての労働組合を対象として、毎年6月30日現在の労働組合数、労働組合員数等の状況を調査しており、このたび、令和7年「労働組合基礎調査」の結果が取りまとめられました。

このうち、本県分の概要を、次のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

記

1 労働組合数、労働組合員数及び推定組織率の推移（第1表）

組合数は、747組合で前年の748組合に比べ1組合減少（△0.1%）し、組合員数は、146,052人で前年の144,017人に比べ2,035人増加（1.4%）している。

また、推定組織率は、17.0%で前年の17.1%から0.1ポイント低下した。

2 産業別労働組合数及び労働組合員数（第2表）

産業別の組合員数は、製造業が最も多く43,877人（全体の30.0%）、次いで卸売業、小売業の31,762人（同21.7%）、建設業の12,521人（同8.6%）の順となっており、卸売業、小売業など7産業で増加し、運輸業、郵便業など10産業で減少している。

3 適用法規別労働組合数及び労働組合員数（第3表）

適用法規別の組合員数は、労働組合法適用組合員が125,779人（全体の86.1%）、次いで地方公務員法適用組合員が17,681人（同12.1%）となっている。

4 主要団体別労働組合数及び労働組合員数（第4表）

主要団体別の組合員数は、連合岡山（日本労働組合総連合会岡山県連合会）が94,493人（全体の64.7%）、県労会議（岡山県労働組合会議）が9,682人（同6.6%）となっている。